

【ご注意ください】

この研修は、2022年申請（新規・更新）の必須研修に該当しますが、2021年（新規・更新）の申請要件には該当しません。申請に関する詳細は、日本助産評価機構ホームページをご覧ください。

2021年度 インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム

研修分類	分類2ラダーと連動した継続教育
研修番号	118
研修名	【CLoCMiPレベルⅢ認証申請のための必須研修】 臨床病態生理 【2021年度制作】
研修目的	・臨床でよく経験する産科領域の病態生理について理解できる。 ・胎児、妊娠、分娩等への影響および管理が理解できる。
主な対象	・「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」(CLoCMiP)レベルⅡ ・助産師(アドバンス助産師含む)、産科領域で勤務する看護職
研修時間	90分 *日本看護協会からのメッセージは含みません。

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
-	オリエンテーション	(事務局)	-
-	日本看護協会からのメッセージ	井本 寛子 (公益社団法人日本看護協会 常任理事)	-
-	講義前確認テスト		-
1	臨床病態生理とは	下屋浩一郎 (川崎医科大学産婦人科学群 産婦人科学 1 主任教授/川崎医科大学 附属病院 院長補佐/川崎医科大学 附属病院 産婦人科 部長)	10分
2	胎児発育不全(FGR) 1. 胎児発育不全の定義(均衡型、不均衡型) 2. 原因:母体側リスク因子、胎児因子 3. 胎児、妊娠、分娩等への影響および管理	下屋浩一郎 (前掲)	21分
3	妊娠高血圧症候群(HDP) 1. 妊娠高血圧症候群の定義 2. 原因:母体側リスク因子、胎児因子 3. 胎児、妊娠、分娩等への影響および管理	下屋浩一郎 (前掲)	21分
4	前置胎盤 1. 前置胎盤の定義 2. 原因:母体側リスク因子など 3. 胎児、妊娠、分娩等への影響および管理	下屋浩一郎 (前掲)	21分
5	羊水過少・羊水過多 1. 羊水過少・羊水過多の定義 2. 原因:母体側リスク因子、胎児因子 3. 胎児、妊娠、分娩等への影響および管理	下屋浩一郎 (前掲)	22分
-	確認テスト		-

※収録・編集時点の講師の所属・経歴を記載しています